

系統連系保護装置等認証証明書(最新版)

【第2回記載事項変更実施版】

東京都渋谷区代々木5-14-12
一般財団法人電気安全環境研究所
理事長 中村幸一郎



2025年10月30日付け(受付番号P25-0190号)で申込みのありました下記の製品は、系統連系保護装置等認証業務規程第17条3項の認証の要件に適合していると認められるので、認証します。

記

認証取得者

住所：大阪府門真市大字門真1048番地
会社名：三洋電機株式会社 エネルギーシステムSBU

認証製品を製造する工場

住所：島根県雲南市木次町山方320番地1
工場名：パナソニック ソーラーシステム製造株式会社

認証登録番号：MP-0219

認証登録年月日：2025年10月28日

有効期限：2030年10月27日

認証試験基準：JETGR0002-1-16.2, JETGR0003-4-10.1, JETGR0004-1-2.1

製品の型名等

認証モデルの名称：系統連系保護装置及び系統連系用インバータ

認証モデルの用途：多数台連系対応型太陽光発電システム用

認証モデルの型名：別紙参照

認証モデルの仕様

1) 連系対象電路の電気方式等

a. 電気方式：単相2線式(単相3線式配電線に接続)

b. 電圧：202V

c. 周波数：50/60Hz

2) 出力、皮相電力、力率

a. 最大出力：最大皮相電力：4.323kVA , 最大出力：4.0kW

b. 出力(出荷時の力率にて)：皮相電力：4.210kVA , 出力：4.0kW

c. 力率：次ページに記載

3) 系統電圧制御方式：電圧型電流制御方式

4) 連系保護機能の種類

a. 逆潮流の有無(機器全体)：有

(太陽電池)：-

(蓄電池等)：-

b. 単独運転防止機能

(a) 能動的方式：ステップ注入付周波数フィードバック方式

(b) 受動的方式：電圧位相跳躍検出方式

c. 直流分流出防止機能の有無：有

d. 電圧上昇抑制機能：進相無効電力制御及び出力制御

5) 保護機能の整定範囲及び整定値：次ページに記載

6) a. 適合する直流入力電圧範囲：太陽電池入力：40~450V

：蓄電池入力：-

：電気自動車搭載蓄電池入力：-

b. 適合する直流入力数：太陽電池入力：1

：蓄電池入力：-

：電気自動車搭載蓄電池入力：-

7) 自立運転の有無：有

8) ソフトウェア管理番号：Ver03.00

特記事項：別紙参照

認証登録番号：MP-0219

保護機能の仕様及び設定値

保護機能		設定値			
直流分流出検出	検出レベル	208mA			
	検出時間	0.4秒			
保護機能		設定値			
		太陽電池回路部	蓄電池回路部	電気自動車等搭載蓄電池回路部	直流バス部
直流過電圧	検出レベル	455V	—	—	—
直流不足電圧	検出レベル	40V	—	—	—

逆潮流の設定

逆潮流の有無	標準値	整定範囲
機器全体	有	有
太陽電池	—	—
蓄電池等	—	—

保護リレーの仕様及び標準(整定)値 (標準値は、出荷時の整定値です。)

保 護 リ レ ー				標準値	整 定 範 囲
交流過電圧 OVR		検出レベル		115.0V	110.0～120.0V, 2.5V Step
		検出時限		1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒
交流不足電圧 UVR		検出レベル		80.0V	80.0～90.0V, 2.5V Step
		検出時限		1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒
周波数上昇 OFR		検出レベル	50Hz	51.0Hz	50.5～52.5Hz, 0.5Hz Step
			60Hz	61.2Hz	60.6～63.0Hz, 0.6Hz Step
		検出時限		1.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒
周波数低下 UFR		検出レベル	50Hz	47.5Hz	47.5～49.5Hz, 0.5Hz Step
			60Hz	57Hz	57.0～59.4Hz, 0.6Hz Step
		検出時限		2.0秒	0.5, 1.0, 1.5, 2.0秒
逆電力防止	逆電力 RPR	検出レベル		—	—
		検出時限		—	—
	逆電力 蓄電池GB	検出レベル		—	—
		検出時限		—	—
	逆電力 電気自動車等搭載 蓄電池GB	検出レベル		—	—
		検出時限		—	—
復電後一定時間の遮断装置投入阻止				300秒	5, 150, 300秒, 手動復帰
電圧上昇抑制機能		検出レベル (進相無効電力制御)		109.0V	107.0/107.5/108.0/108.5/109.0/109.5/110.0/110.5/ 111.0/111.5/112.0/112.5/113.0V
		検出レベル (出力制御)		109.0V	107.0/107.5/108.0/108.5/109.0/109.5/110.0/110.5/ 111.0/111.5/112.0/112.5/113.0V
		出力抑制値		0%	0%

指定力率(標準値は、出荷時の整定値です。)

指定力率	標準値	整定範囲
	0.95	0.80~1.00 0.01 Step

単独運転検出機能の仕様及び設定(設定値以外の設定は試験判定対象外。)

検出方式		設定値	設定範囲
受動的方式	電圧位相跳躍検出方式	検出レベル	8°
		検出要素	電圧位相
		検出時間	0.5秒
		保持時間	—
能動的方式	ステップ注入付周波数フィードバック方式	検出レベル	1.2Hz
		検出要素	周波数偏差
		検出時間	瞬 時

瞬時(不平衡)過電圧の設定値

保護機能		設定値
瞬時(不平衡)過電圧	検出レベル	130V
	検出時間	0.1秒

(認証証明書記載事項変更履歴)

別紙のとおり

認証登録番号:MP-0219

(別 紙)

認証モデルの型名:VBPC240NC4,GP40J,HWJP-KA40-6,CSP40N1L,SPUS-40F-SN,
SSITL40E3CS,SPUS-40F-NX,SPC3-IS40,SPUS-40F-LP,SPUS-40F-DM

特 記 事 項:

FRT 要件対応, 遠隔出力制御(広義)対応, フリッカ対策 STEP3.2 対応
及び再並列時の許容周波数対応(出荷時整定値 50.1Hz/60.1Hz)

7.1 エミッション試験は CISPR11 第 6.2 版に整合した新基準適用

出力制御装置の型名:別表参照

逆潮流防止用 CT の型名:別表参照

狭義 PCS 単体による常時クリップ機能対応

遠隔出力制御(広義)の組み合わせの詳細は別表の通りである

(別表)

	出力制御装置		逆潮流防止用 CT 本 CT は、出力制御装置が逆潮流防止制御を行う場合に使用される。
	型名	ソフトウェア 管理番号	
パワー コンディショナ (狭義)	モニタレス出力制御装置 277 ※a (制御/通信/ユーザインターフェース/計測 UT) VBPW277,MCSM-P05,SDU277,LP-SULH-SDC, HQJP-MUKA-4,GP-PCM6A-TX,YLE-PCM5TX, SPW277-NX,CSPDUE,SPW277-SN,SPW277-DM, YL-SPW277,SPW277-LP,JH-ASP01	vbpw276out-6	AKW4802CC26, AKW4803CC26, CTF-16-LM, CTF-24-LM
	モニタレス出力制御装置 280 ※a,c,d,e (制御/通信/ユーザインターフェース/計測 UT) VBPW280,GP-PCM7A-TX,HWJP-MUKA-5,CSPDUL, SPW280-SN,MCSM-P06,SPW280-NX,SDU280, YLE-PCM6TX,JH-ASP02,SPW280-LP,SPW280-DM	vbpw280out-1	CTF-16-PSS, CTF-24-PSS
	エコーネットライト対応出力制御装置 MKN7360S1 ※a (制御/計測 UT) MKN7360S1, MKN7350S1, MKN733	mkn7360slout-4	C/CT-1216-061, CTF-16-PA
	(通信/ユーザインターフェース UT1) MKN713,MKN713050, MKN704,MKN704050,MKN705	mkn713out-7	
	(通信/ユーザインターフェース UT2) MKN714,MKN714050, MKN706,MKN706050,MKN707	mkn714out-1	
	Solar Link ZERO ※a (制御/通信/ユーザインターフェース UT) Solar Link ZERO-T4, Solar Link ZERO-T5	1	なし
	サニックスアイ ※a (制御/通信/ユーザインターフェース UT) SAMGAC01	SAJT003-02	なし
	ソーラーモニター ※a,d (制御/通信/ユーザインターフェース UT) NST-SP-R	PA-1.00	なし
	(制御/通信/ユーザインターフェース UT) NSTG-120	PA-2.00	なし
	補足事項	・制御 UT, 通信 UT, ユーザインターフェース UT, 計測 UT の組み合わせで出力制御装置として機能する。 ※a ノンファーム接続スケジュール対応 ※c 出力制御装置を用いた常時クリップ機能に対応 ※d 契約容量換算(拡張型)機能に対応 ※e 逆潮流量制御機能に対応	

認証登録番号:MP-0219

(認証証明書記載事項変更履歴) ※JET 確認書発行年月日/変更実施年月日

1.2025 年 11 月 21 日/2025 年 11 月 21 日

①ソフトウェア管理番号の変更:Ver.03.01 に変更

2.2025 年 12 月 1 日/2025 年 12 月 1 日

①特記事項の変更:別表に記載している出力制御装置の追加

ー以下余白ー